



編集・発行 熊本県立菊池農業高校 同窓会 事務局 TEL 0968-38-2621 題字：越猪忠祐 (同窓会顧問) http://www.higo.ed.jp/sh/kikuno/ 印刷 株式会社 かもめ印刷

元緑水会会長

越猪忠祐先生を偲ぶ

熊本県立菊池農業高等学校同窓会 緑水会会長 松本隆幸



美しい紅葉の季節も終わり、暦も師走を迎えます。一年の月日が経つのも早く感じられる今日この頃、会員の皆様におかれましては、

お元気で過ごすごしのことと存じます。

今年、緑水会においては、本校第六代校長を務められ、また創立百周年記念事業時の同窓会会長として菊池の発展にご尽力いただいた越猪忠祐先生が、去る八月、八十八歳で御逝去されました。先生のご功勞に深く感謝申し上げます。ここに哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします。

菊池には 夢やときめきがある

校長 古田陽一



教育活動に對しまして、温かいご支援とご協力を賜り感謝申し上げます。

緑水会会員の皆様、平素より大変お世話になっております。校長の古田でございます。会員の皆様におかれましては、ご健勝で活躍のことと拝察いたします。二〇一九年(猪年)をお健やかに過ごすごしとお慶び申し上げます。また、菊池農業高校の

教育活動に對しまして、温かいご支援とご協力を賜り感謝申し上げます。ここで学校の活動を紹介いたします。平成三十年八月八日にお亡くなりになりました第六代校長 越猪 忠祐 先生の御霊に哀悼の意を表します。先生は長きに渡り地域農業の発展と本校の活性化にご尽力いただきました。大切に育てられた菊池の発展と本校の活性化に、先生から『若者が夢を 持つて農業教育を実践しなさい』『失敗から学びなさい』という教 化が進む中、海外の農業を実際に 見て、研鑽を積み、日本の農業に 貢献したいという大きな夢を持つ



スポーツドッグ部

環境を守り、国土の保全に欠かせない木々、そして人々の心を癒してくれる四季折々の花々など農業の大切さ、そして何よりその魅力について、先生の熱い思いを、私たちに語ってくださいました。以来五十年、先生と出会えた幸せ、また農業という職業に就くことができた喜びを感じています。先生は、教職の大部分を母校菊池に奉職され、その後同窓会会長としても創立百周年事業を大成功に導かれました。また、本同窓会の名称である「緑水会」も、ふるさと菊池の豊かな緑と水をイメージして越猪先生が名づけられたものです。平成二十七年には、永年の教育功勞者として、「瑞宝小綬章」を受けられました。

先生は、昭和五年二月二十四日、菊池溪谷に近い金峰にて誕生され、自然豊かな環境に育まれながら幼少期を過ごされたのち、菊池農蚕高校から鹿児島大学農学部へと進学されました。大学卒業後は、熊本県立天草農業高校を初任に、県内の農業高校で長年教鞭をとられ、平成三年三月、母校菊池農業高校校長を最後に定年退職されました。先生との出会いは、私が昭和十八年四月、農家の後継者となるべく菊池農蚕高校へ入学したときにさかのぼります。三年間担任としてお世話になり、多くの事を先生から学びました。当時、先生は、農業を志す私たちに「農は国の基であることを教えてくださいました。それは、人が生きていくうえで欠かすことができない食、自然

生は、昭和三十年を振り返ってみますと、夏の甲子園で金足農業が大活躍し、農業高校旋風を起こしてくれたおかげで、本校への報道各社からの取材が増えました。さらに、JA菊池のバックアップによって、JA共済が全国の小学校に配布する教材にも取り上げていただきました。生徒数が大きく減少したことは残念ですが、在学中に海外研修へ積極的に参加した生徒が七名もいました。グローバル化が進む中、海外の農業を実際に 見て、研鑽を積み、日本の農業に 貢献したいという大きな夢を持つ

たようです。この様に生徒たちが夢を見つけ、実現しようと積極的に取り組めるのも、松本同窓会長をはじめ、同窓会の皆様方の支援があるからこそ実現できていると感謝しております。今年も「菊池には夢やときめきがある」君の夢を見つけようというキャッチフレーズに、日々の教育活動を実践してまいりますので、ご支援の程よろしくお願ひ申し上げます。

【学習活動と進路状況】 生徒の落ち着いた学習環境を作るため、毎日朝の十分間読書を実践しています。さらに、学び合いの授業とするためにグループワークや発表の機会を多く設定するなど工夫した授業の展開と研究授業を実施し、職員は、職員としての力を磨くとともに、生徒の学力向上へつなげています。今年度もオンラインスクールや公開授業週間を設定し、保護者や地域住民の方々に案内して生徒の学力向上に取り組む機会を設けました。その他、幼稚園児の芋ほり体験、小学生の農業体験学習、中学生との花植え交流など、様々な取り組みを行いました。

【部活動及び各種活動】 今年度の部活動は、昨年の馬術部の活躍もあって、大変活気ある運営ができていました。結果としては、全国大会入賞はできませんでしたが、サッカー部や野球部、陸上部、ソフトテニス部など刺激を受けて、毎日一生懸命に頑張っております。また、うし部は各地の共進会に出場し、好成績を収めています。太鼓部は地域のイベントを中心に、各地で演奏を披露し、地域の方々から感謝の言葉を頂いています。スポーツ部も大活躍しています。

【農業クラブ活動】 今年度は、農業クラブ全国大会が鹿児島県で行われ、家畜審査競技、農業鑑定競技で二人が優秀賞を獲得しました。また、四年後の二〇二三年(本校は百二十周年)には熊本県で全国大会が実施されますので、多くの生徒、先生方が会議や視察に参加しました。熊本大会に活かせるよう、参加した生徒たちはしっかりと記録を取っていました。

最後に、緑水会会員の皆様の益々のご活躍とご健勝を祈念申し上げますとともに、会報の発行にご尽力いただきました皆様方に敬意と感謝を表しまして、ご挨拶いたします。



園芸科のシクラメン



生活文化科 園児との芋掘り



体育大会



馬術部 高校総体



剣道部 阿蘇菊鹿大会



菊池フェスタ農場開放祭太鼓部



菊池フェスタステージ発表

酪農人生35年「今」思うこと

菊池市泗水町福本 村上久幸 (酪農科昭58年卒)



平成二十九年度、農業コンクール経営部門で特別賞、優良賞の受賞にあたり、関係各位の皆様、地域の皆様に大変お世話になりました。誠に感謝しております。

菊池農業高校卒業から三十五年の月日が流れました。卒業後北海道の酪農学園短大に進学し、そこから酪農一本で妻を始め家族と頑張ってきた成果と思いき嬉しく思っています。

ております。

これまで、平成三年の台風十九号で牛舎が全壊し、新築牛舎再建で多額の借金を二十六歳の時にしました。新しい牛舎で再出発した矢先、今度は生産調整で牛乳出荷を制限され、長崎の友人や町内の酪農家さんに乳牛二十頭預けたりしました。様々な出来事がありました。がむしろに働いた三十五年です。

現在、飼料を自給し堆肥を還元する「循環型農業」を目指しています。阿蘇の牧草の収穫作業を効率化するために大型の高性能トラクターを二年前に導入し、大幅に省力化することができました。ト

ウモロコシの収穫も泗水コントラクター組合に加入したことで効率化を実現し、飼料の七割を自給しています。

飼料関係の作業に労力を割くことが増えたため、搾乳ロボットを平成二十二年に導入し、乳牛の管理、作業効率を向上しました。日々のデータ管理を活用し、一頭一頭に「牛に寄り添った」個体管理ができるようになり、結果として個体乳量も増加、繁殖成績も向上し経営に大きくプラスとなりました。

このようにいつも前向きに仕事に取り組めるのも、私自身が菊池農業高校で学んだからだと思います。入学した時の担任の先生の言葉を今でも忘れたことはありません。学力テストのあと、先生が私に「上を目指して(大学)頑張れ！」そして

「酪農でも上を目指して頑張れ！」という趣旨の言葉でした。その時の私は「そうなんだ」と漠然とした気持ちでしたが、高校三年間で担任の先生との関わりでその思いが段々と強くなり、次第に目標となり、実現する事が出来てきたと思います。

この高校三年間が私の人生のベースとしてバックボーンとなり、「今」の私があります。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

最後に今回の特別賞の受賞はただ通過点だと思っています。これからは次の世代をどう育てていくのか。また経営をどう発展させていくか、まだまだ私のチャレンジは続きます。菊池農業高校の皆さん、どうかいい先生と出会い、一生の友人をつくらせてください。

「緑師会」に決定!

緑師会会長 工藤靖成

菊農同窓会高校教職員部会の第二次懇親会が平成最後の山の日に菊池市隈府で開催されました。様々な意見を拝聴しました。①連絡網を作成してほしい ②互いの情報交換や研修の機会がほしい ③親睦を深め意義ある会へと発展してほしい ④他校の同様な組織に負けない会であってほしい ⑤母校の発展に寄与したい……など。

多数のご意見がありました。是非そのような方向性をもって前進したいものです。

私事で大変恐縮ですがいつの間にか歳を重ねて傘寿となり、ほとんどの役職から解放され最近では庭の樹木管理・家庭菜園(十数種類)の管理・趣味の竹木工・漬物づくり等農業高校で学んだことが基本となりここで役立つとは……意外な喜びを感じつつ楽しんでいきます。



越猪忠祐先生・西口新先生の冥福を祈って開会前に黙祷を捧げる会員

この度平成三十年度の通常総会におきまして、蒼生会世話人代表に選出されました。昭和五十一年度農産科卒業の坂本信介でございます。



世話人代表 坂本信介



世話人 佐々和宣



世話人 益崎洋光

平成30年3月卒業生進路状況

	自営	就職	進学	その他	合計
農業科		20	16	1	37
園芸科	1	18	9	1	29
畜産科学科	1	15	20	1	37
食品化学科		15	15	4	34
生活文化科		16	7	1	24
合計	2	84	67	8	161

主な進学先

- 4年制大学
佐賀大学・日本大学・酪農学園大学・東京農業大学・東海大学・九州保健福祉大学・尚綱大学 等
- 短期大学、専門学校
県立農大・尚綱短大・別府溝部短大・大分短大・九州美容専門学・常磐学院・久留米自動車専門学 等

主な就職先

- 濱田重工(株)・山崎製パン(株)・内海造船(株)・ロイヤル(株)・(株)スイーツスイーツ・東罐工業(株)・原田木材(株)・(株)ニシムタ・菊池地域農業協同組合 等

◆ 会務報告 ◆

- 2/13 第1回役員会
- 2/4~11 タイ王国交流 (FTT) 参加生徒3名
- 2/28 緑水会入会式
平成29年度 会計監査
- 3/1 第54回卒業式
- 3/21 緑水会役員会総会 懇親会 (32名参加)
- 4/10 平成30年度入学式
- 4/24 第2回役員会
- 4/24 菊池市議会立候補予定者推薦状交付 (大賀 慶一様、木下 雄二様、山瀬 義也様、松岡 譲様)
- 4/22 植木支会総会
- 4/30 大津支会総会
- 5/14 第7回県立農業関係高等学校同窓会会長連合会(熊本農業高等学校)
- 6/16 蒼生会総会
- 7/20 火の国の翼参加者へ激励 (3年畜産科学科2名 2年生活文化科1名)
- 8/21 植木支会 (ブドウ狩り)
- 8/24 緑水会ゴルフ大会 35名参加 (肥後サンバレーカントリークラブ)
- 9/11 就農プログラム&進路ガイダンス
- 10/2 菊池農業高等学校体育大会
- 11/9 熊本県立熊本農業高等学校120周年記念行事
- 11/11 第8回 グラウンドゴルフ大会 (菊農フェスタ開催時) 40名参加



菊農フェスタ農場開放祭緑水会テント



ゴルフ大会



グラウンドゴルフ大会